

## CAPOX(XELOX)療法

患者番号：&tagPatNo& 氏名：&tagPatName&

対象： 治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌及び結腸癌における  
術後補助化学療法、治癒切除不能な進行・再発の胃癌

薬液注入ルート：末梢点滴静注、CVライン ポート

開始年月日： 年 月 日

1コース期間： 3週間

体格： 身長 cm 体重 kg 体表面積 m<sup>2</sup>

使用薬剤；

注射 ①オキサリプラチン \_\_\_\_\_mg (130mg/m<sup>2</sup>) 3週に1回

内服 ①カペシタビン \_\_\_\_\_mg (C法：1000mg/m<sup>2</sup>/回)

1日2回、2週投与1週休薬

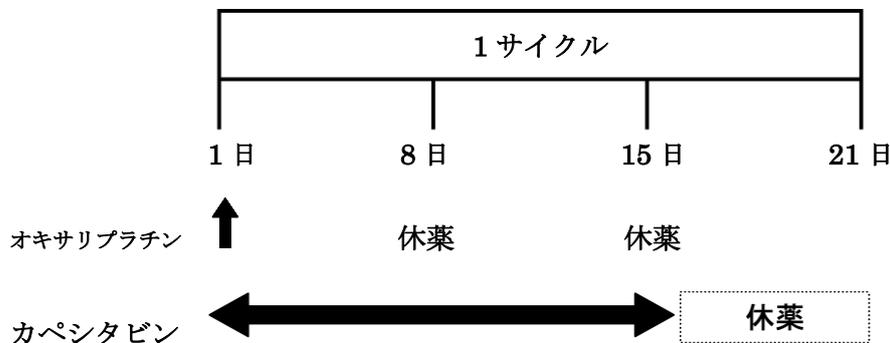
手足症候群、末梢神経障害、骨髄抑制、消化器症状、下痢に注意

体表面積	初回投与量	オキサリプラチンは6コース目以降アレルギー症状に注意が必要です。アレルギー予防に前処置としてデキサート注16.5mg、ファモチジン注20mg、レスタミン錠50mgで効果があったという報告があります
1.36 m <sup>2</sup> 未満	1200mg(4錠)/回	
1.36 m <sup>2</sup> 以上～1.66 m <sup>2</sup> 未満	1500mg(5錠)/回	
1.66 m <sup>2</sup> 以上～1.96 m <sup>2</sup> 未満	1800mg(6錠)/回	
1.96 m <sup>2</sup> 以上	2100mg(7錠)/回	

制吐薬 グラニセトロン注+デキサート注 6.6mg

【処方が必要な内服薬】

ピドキサール (10) 6錠 3×毎食後  
尿素クリーム 10% 1日5回以上  
カペシタビン



HBs 抗原(+) → 消化器内科紹介

HBs 抗原(-) →  HBs 抗体(-) and HBc 抗体(-)

HBs 抗体(+) and/or HBc 抗体(+)

HBV-DNA 定量(-) → 3ヵ月毎 定量

HBV-DNA 定量(+) → 消化器内科紹介

指示医師サイン \_\_\_\_\_